

2023 年 6 月 8 日

四日市コンビナート協力会社災害防止協議会等連絡協議会

6 月 幹事会議事録

四日市コンビナート協力会社
災害防止協議会等連絡協議会



開催日時 令和 5 年 6 月 8 日（水） 10 : 00～
場 所 三浜文化会館 会議室
出席者 会 長 岩野
副会長 原岡、 萩野
幹 事、満仲、佐藤、吉松、森
監督署 岡村安全衛生課長
事務局 伴野 、オブザーバー 服部、山口

議 事

1. 事業報告 （前回幹事会以降）

1 月 31 日（火）	安全管理講習会（実践 K Y T）	受講 17 名
2 月 21-22 日（火・水）	職長・安全衛生責任者教育	受講 18 名
3 月 7 日（火）	事故事例研究部会（第 1 回）	
4 月 4 日（火）	事故事例研究部会（第 2 回）	
4 月 12 日（水）	事故事例研究部会（第 3 回）	
5 月 9 日（火）	事故事例研究部会（第 4 回）	
5 月 23-24 日（火・水）	職長・安全衛生責任者教育	受講 18 名

2. 2023 年度（2023 年 6 月～2024 年 5 月）事業計画

事務局より以下の計画について説明があった。

実施日	内容	場所
2023 年		
6/1（水）	会計監査	昭永工業
6/8（水）	幹事会（第 1 回）	三浜文化会館
6/23（金）	総会	四日市シティホテル
7/27（木）	安全管理講習会	塩浜クラブ
8/3（木）	教育部会（第 1 回）	三浜文化会館
8/10（木）	幹事会（第 2 回）	三浜文化会館
8/29（火）-8/30（水）	職長・安全衛生責任者教育	塩浜クラブ
10/24（火）	安全管理講習会	塩浜クラブ
11/9（木）	研修講演会	四日市文化会館
11/24（金）-11/25（土）	優良施設見学会	（未定）

2024 年

1/25 (木)	幹事会 (第 3 回)	三浜文化会館
1/30 (火)	安全管理講習会	塩浜クラブ
2/27 (火) - 2/28 (水)	職長・安全衛生責任者教育	塩浜クラブ
3/5 (火)	事故事例研究部会 (第 1 回)	三菱ケミカルエンジニアリング
4/9 (火)	事故事例研究部会 (第 2 回)	三菱ケミカルエンジニアリング
4/16 (火)	事故事例研究部会 (第 3 回)	三菱ケミカルエンジニアリング
5/9 (木)	事故事例研究部会 (第 4 回)	三菱ケミカルエンジニアリング
5/23 (木) - 5/24 (金)	職長・安全衛生責任者教育	塩浜クラブ

3. 総会について

事務局より総会議案書案についての各項目の詳細説明があり、下記の説明の後、議案書案は幹事会で了承された。

(1) 行事計画のコロナ禍期間との主な相違

総会 : 2020 年から 3 年間は書面表決だったが、2023 年は、6 月に総会、講演会、意見交換会を実施する。意見交換会は着席方式で実施する。

優良施設見学会 : 幹事会社と各発注者元企業とも、基本的にコロナ禍以前の計画をしているので、連絡協も実施する計画とする。8 月には、実施案を教育部会と幹事会に提示できるように準備をすることになった。

職長教育の定員 : コロナ禍では、定員 18 名で実施したが、5 類に伴い定員を 24 名に増員して実施する計画とした。

(2) 繰越金残高 : コロナ禍で 3 年間、総会と優良施設見学会が中止になったので繰越金が積み上がった件について会長より説明があった。優良施設見学会の会費を下げる等により、2023 年度末繰越金残高を 400 万円以下にするよう実行ベースで調整する。

(3) 議事進行 : 司会は佐藤幹事、議長は満仲議幹事にお願いし、快諾された。

(4) 総会シナリオ : 総会のリハーサルは行わないので、会長は詳細なシナリオを作成して幹事に配布することになった。

4. 11 月講演会について

11 月講演会は、11 月 9 日 (木) 午後に開催を計画する。

(1) 連絡協議会からの発表

2023 年は、昭和四日市石油(株)四日市製油所 より発表を頂くことで依頼済みである。

今後の発表予定を協議し、以下の順に執り行うことに決まった。

2024 年 KHネオケム(株)四日市工場安全協力会

2025 年 ENEOSマテリアル/JSR四日市工場総合災害防止協議会

2026 年 コスモ石油四日市製油所工事安全協力会

2027 年 三菱ガス化学(株)四日市工場安全衛生協力会

(2) 11 月講演のテーマ選定

講演希望テーマは、8 月の幹事会で希望テーマを持ち寄り、労基署の予定テーマとすり合わ

せてテーマを決定する。労基署から法改正などの周知項目がある場合は、そのテーマを優先させる。

5. 労働基準監督署からのご指導

岡村安全衛生課長より以下のご指導がありました。

① 令和5年 チャレンジアンダー777 ほくせい推進運動

三重県全体の死傷者の内約40%は、北勢地区（四日市労基署管内）で発生しているので、北勢地区の休業4日以上死傷者777人未満を目標に活動を推進する。

② アンダー2000 みえ（7月5日開催）にも多くの方に参加をお願いしたい。

③ 令和5年 労働災害発生状況

4月末現在で四日市労基署管内で休業4日以上死傷者は、207人で、このペースではチャレンジアンダー777は達成できないので、労働災害の低減に努力をお願いします。

④ 熱中症を防ごう

厚労省作成のリーフレットは分かりやすく出来ているので、職場での教育など多くの方に活用をお願いします。

次回の事故事例研究会では、事例が少なくて困るようにしていただきたい。

以上